

NEWS RELEASE

THE SHIMIZU BANK,LTD.



令和6年10月10日

株式会社 清水銀行

株式会社春野コーポレーションによる『しみずSDGs取組支援サービス』のご利用について

株式会社清水銀行(頭取:岩山 靖宏)では、「しみずSDGs取組支援サービス」を通じて、株式会社春野コーポレーション(本社:静岡県浜松市、代表取締役 鳥居 英剛)が、SDGs宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

会 社 名	株式会社春野コーポレーション
所 在 地	静岡県浜松市天竜区二俣町鹿島12番地の2
代 表 者	鳥居 英剛
事 業 内 容	種豚・肉豚の生産販売業
SDGsへの取り組み	当社は種豚・肉豚の生産から食肉販売までを一貫して行っております。 遊休地に養豚場を整備し土地の高付加価値化を進め、持続可能な農畜産業の実現に努めます。 豚の糞尿を堆肥化し、耕作放棄地の有効活用、化学肥料を使わない環境配慮型農業を推進します。 従業員の参加意思を尊重したセミナー開催により従業員が成長を実感する職場環境をつくります。 地域の子供たちと食育を通じた交流を行い「食」「命」の大切さを伝えていきます。

※株式会社春野コーポレーションの「SDGs宣言」は別紙をご参照ください。

以 上

<ニュースリリースに関するお問い合わせ>

清水銀行 ソリューション営業部 望月 TEL:054-366-9992



清水銀行

株式会社春野コーポレーション SDGs宣言

当社は国連が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

令和6年8月20日
株式会社春野コーポレーション
代表取締役 鳥居 英剛

農畜産業の課題解決



農畜産業従事者の所得向上、持続可能な生産システムを構築し強靱な農畜産業を実践します

【具体的な取り組み】

- ・遊休地に養豚場を整備し土地の高付加価値化を進め、持続可能な農畜産業の実現に努めます。
- ・独自の生産予測システムの運用、生産ステージの専門化により持続可能な生産システムを構築します。
- ・独自の飼料のアミノ酸管理により、肉豚の品質を向上させ、安定した肉豚の供給に努めます。
- ・継続困難な農業法人の経営再建を支援します。

労働環境の整備



人材育成と働きやすい職場環境を整備することで、従業員が個性を最大限に発揮できる環境を実現します

【具体的な取り組み】

- ・従業員の参加意思を尊重した社内外のセミナーへの参加、アメーバ経営の実践により従業員一人一人が成長を実感する職場環境を整備します。
- ・社員全員に平等な休暇・就労・生活環境を整え、安心して働ける会社をつくります。
- ・より多くの会社情報を開示することで、従業員が業務運営に関して適切な判断ができるよう努めます。

環境への配慮



環境への負担軽減のため、さまざまな取り組みを実施します

【具体的な取り組み】

- ・独自の電気使用量管理システムの運用と各農場に太陽光発電システムを導入することで消費電力の管理と削減に取り組みます。
- ・豚の糞尿を堆肥化し、耕作放棄地の有効活用、化学肥料を使わない環境に配慮した農業を推進します。

地域貢献・社会貢献



さまざまな地域貢献活動を通して、持続可能な社会の実現に努めます

【具体的な取り組み】

- ・地域の子供たちとの食育を通じた交流を行い「食」「命」の大切さを伝えます。
- ・無人販売所を整備し地域の買い物困難者をなくします。
- ・廃校を公共スペースとして整備、開放し、災害時の避難所として機能させます。



SDGsとは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。持続可能な社会の実現に向けて17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)から構成されています。